

第2章

一・二・三・四類感染症及び全数把握対象の五類感染症報告状況

1. 一類感染症

一類感染症の報告はありませんでした。

2. 二類感染症

重症急性呼吸器症候群、急性灰白髄炎、ジフテリア、鳥インフルエンザ(H5N1)

報告はありませんでした。

結核 (Tuberculosis)

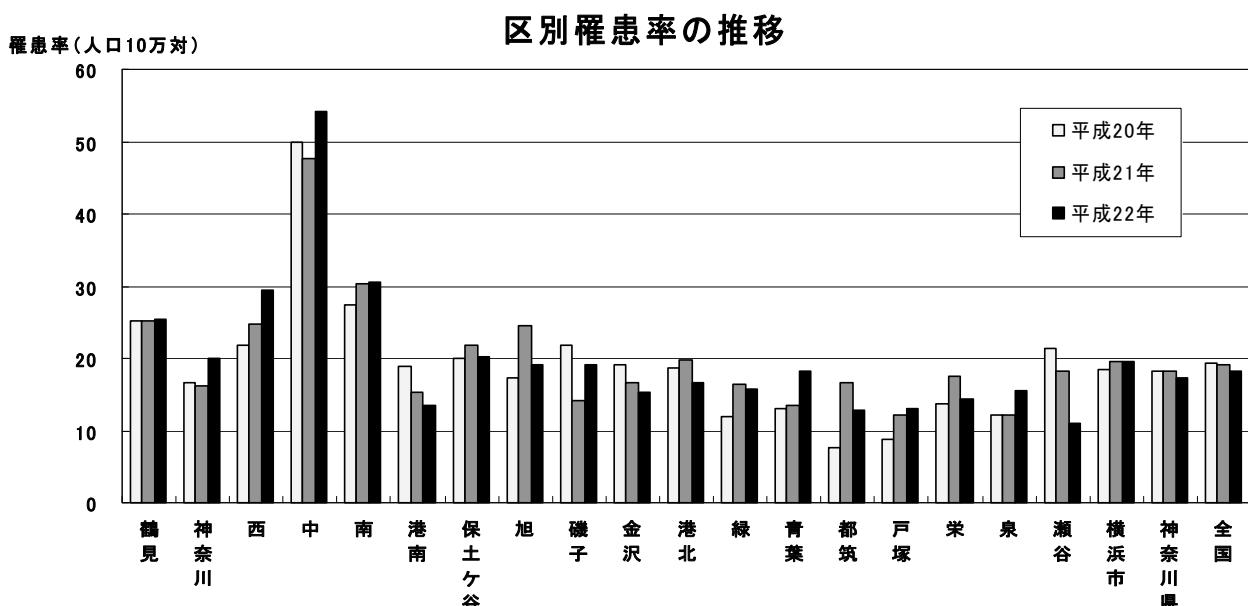
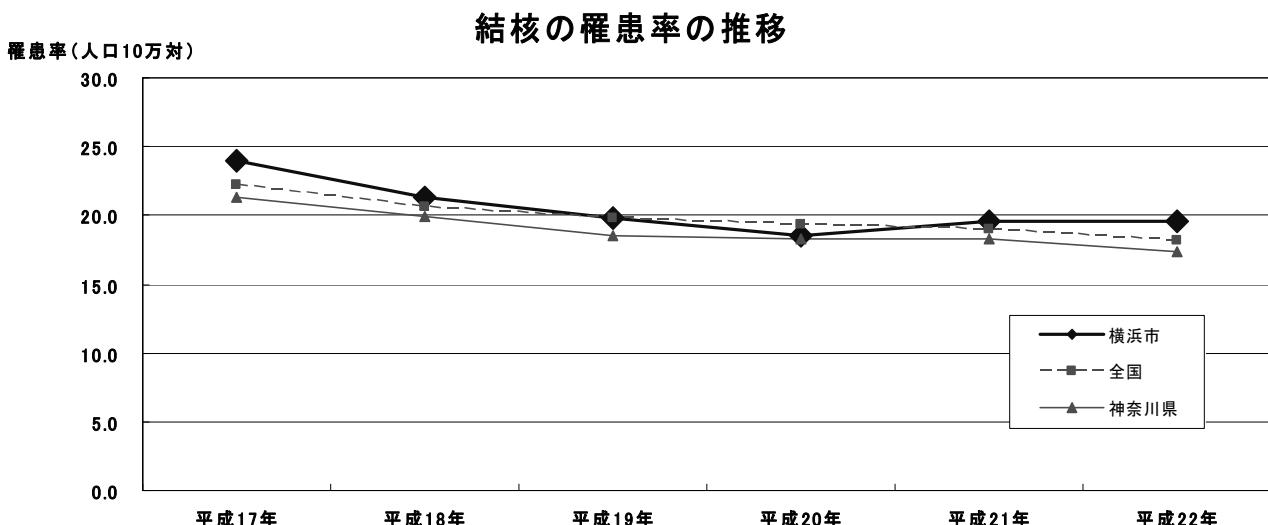
結核は、2007年4月1日から感染症法の二類対象疾患となり、ここでのデータは、横浜市健康福祉局健康安全課で作成した平成22(2010)年結核発生動向調査年報から引用しています。

年間患者報告数は722人で罹患率[※]は19.6(対前年比増減なし)で、昨年と同様でした。全国の罹患率[※]は18.2(対前年比0.8減)でしたので、2010年も2009年に引き続き、全国を上回りました。

男女別では、男性が475人(65.8%)、女性が247人(34.2%)で、男性の報告が多くみられました。

また、年齢層別では男女とも高齢者の報告が多く、65歳以上が男性では50.5%、女性では50.2%を占めています。行政区別の患者報告数をみると、中区が79人(罹患率[※]54.1)と最も多く、次いで、鶴見区が69人(罹患率[※]25.3)、南区が60人(罹患率[※]30.6)、青葉区が55人(罹患率[※]18.1)、港北区が55人(罹患率[※]16.7)の順でした。

※人口10万対



3. 三類感染症

細菌性赤痢 (Shigellosis)

9例の報告がありました。

診断日	性別	年齢	菌型	推定感染地域	備考
1/12	男	30	<i>Shigella flexneri</i>	マリ共和国(バマコ、モプティ、ドゴン族の村)(確定)	
1/29	女	25	<i>Shigella sonnei</i>	ラオス	
5/13	女	35	<i>Shigella sonnei</i>	ベトナム	
6/2	女	33	<i>Shigella flexneri</i>	インド(確定)	
9/3	女	29	<i>Shigella sonnei</i>	スリランカ	
9/17	女	61	<i>Shigella flexneri</i>	ミャンマー	
10/8	男	38	<i>Shigella sonnei</i>	フィリピン(マニラ)	
10/16	女	23	<i>Shigella sonnei</i>	日本国内	
10/20	女	21	<i>Shigella sonnei</i>	日本国内	

腸チフス (Typhoid fever)

3例の報告がありました。

診断日	性別	年齢	菌型	推定感染地域	備考
8/11	男	24	不明	インド(船)	
9/9	男	6	不明	日本国内(確定)	
9/14	女	32	不明	不明	

パラチフス (Paratyphoid fever)

2例の報告がありました。

診断日	性別	年齢	菌型	推定感染地域	備考
6/11	男	50	不明	フィリピン	
9/2	女	29	不明	インド	

腸管出血性大腸菌感染症 (Enterohemorrhagic Escherichia coli infection)

75例の報告があり、うち、患者(症状あり)が59例(78.7%)、無症状病原体保有者が16例(21.3%)でした。

菌型はO157が65例と全体の86.7%を占め、次いでO26が4例(5.3%)と多く、続いてO145が2例(2.7%)、O39とO121、検出不能および不明が各1例(1.3%)でした。

月別では、8月が19例(25.3%)、7月が14例(18.7%)、9月が11例(14.7%)、10月が9例(12.0%)で、この4ヶ月間で全体の約7割の報告がありました。1月が7例(9.3%)、5月・6月・12月が各3例(4.0%)、3月・4月・11月が各2例(2.7%)でした。

男女別では、男性が26例(34.7%)、女性が49例(65.3%)でした。

年齢層別では、10歳未満が17例(22.7%)と最も多く、次いで20歳代14例(18.7%)、70歳代以上11例(14.7%)の報告があり、合わせると全体の56%を占めています。

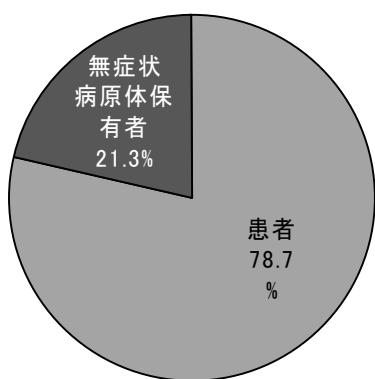
推定感染地域は、日本国内が69例(92.0%)、ブラジルが1例(1.3%)、不明が5例(6.7%)でした。

また、国内発生69例のうち、神奈川県内は31例(44.9%)でした。

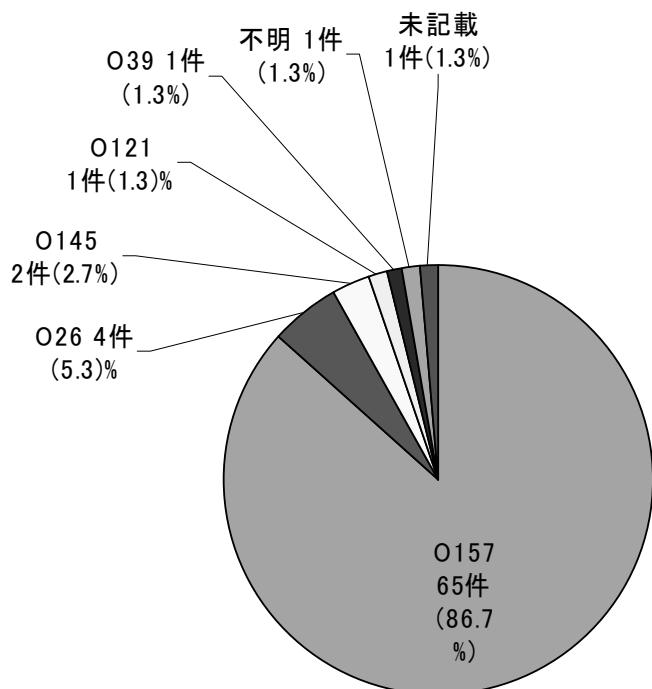
溶血性尿毒症症候群(HUS)を起こした症例は次の1例です。

届出日	発病日	診断日	性別	年齢	菌型	VT	備考
7/31	7/19	7/21	女	59			

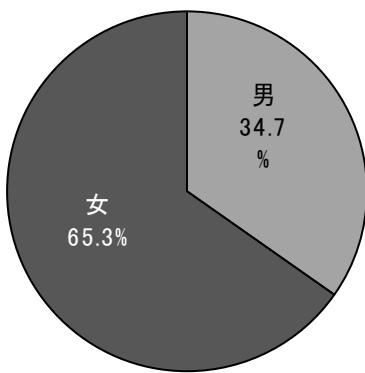
症状別報告割合(2010年)



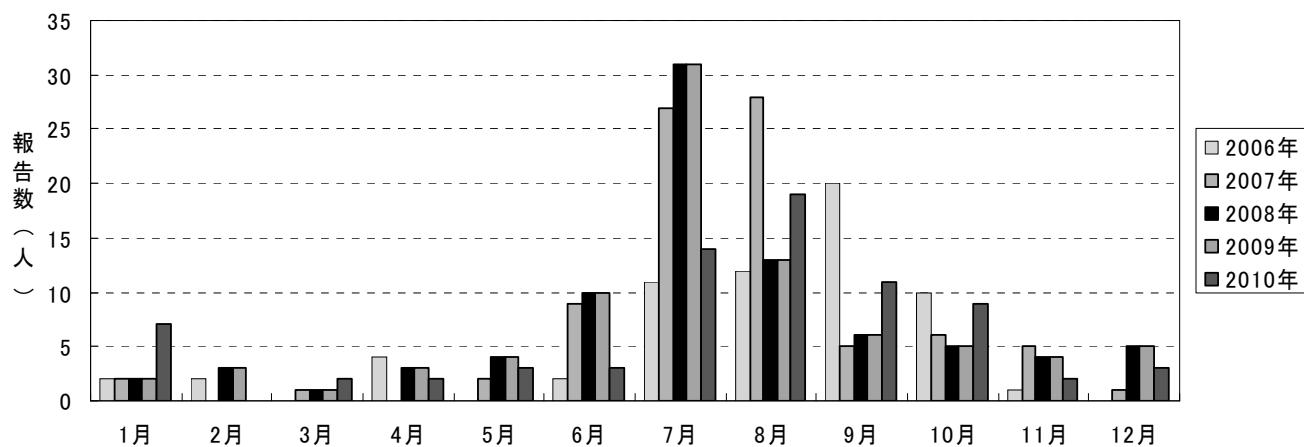
菌型別報告割合(2010年)

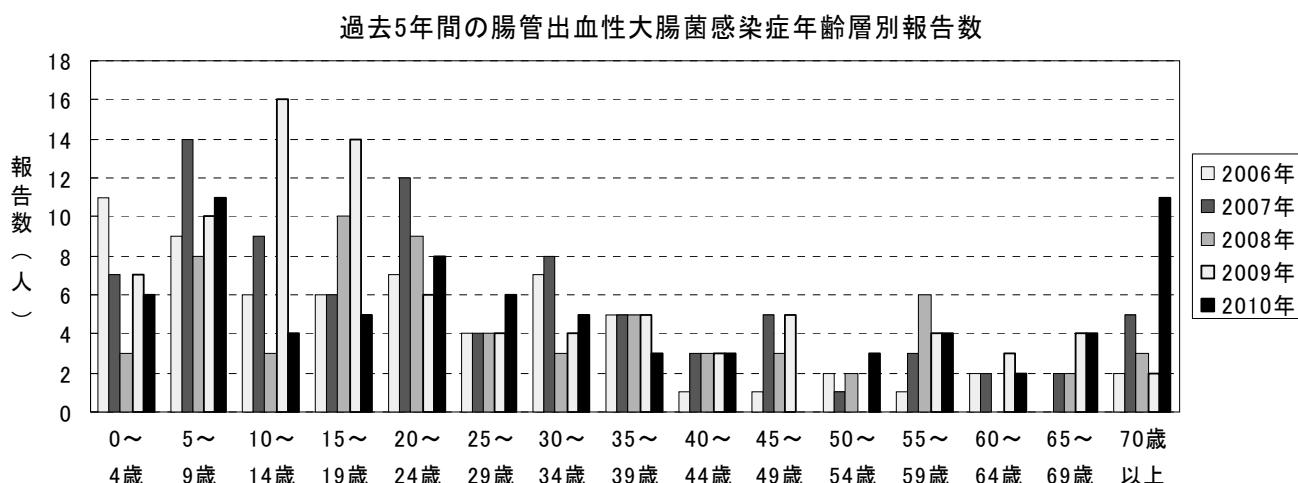
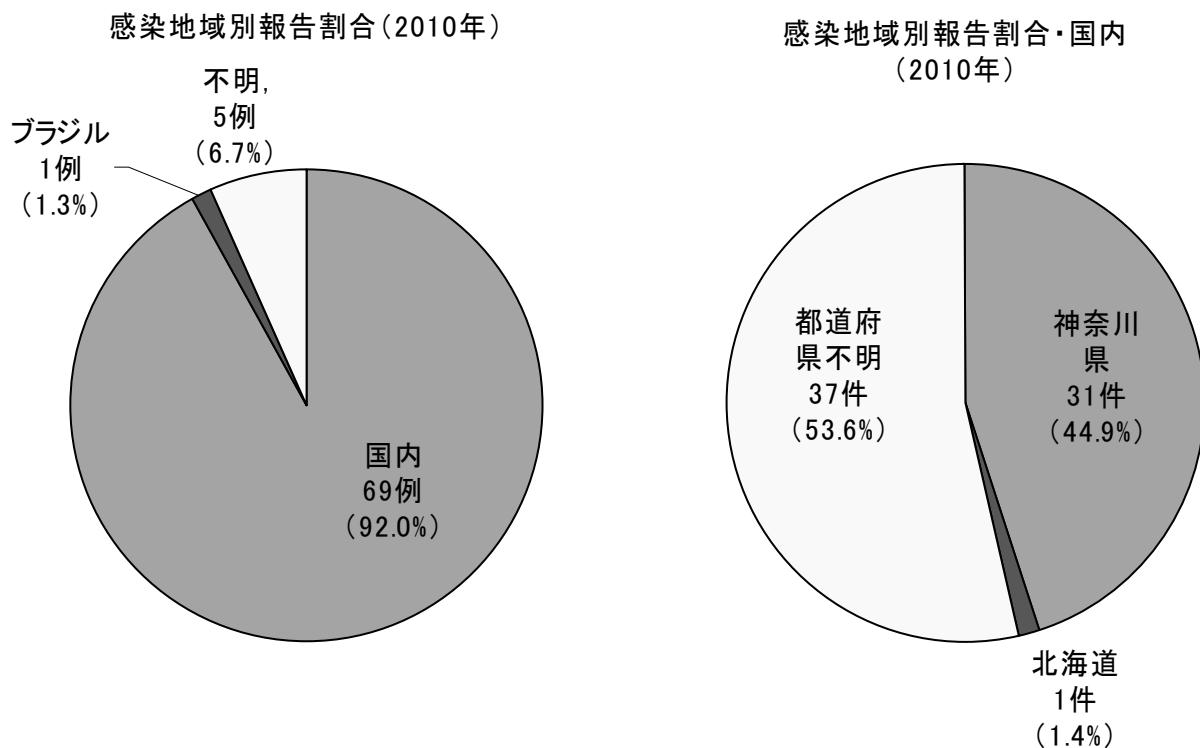


男女別報告割合(2010年)



過去5年間の腸管出血性大腸菌感染症月別報告数





4. 四類感染症

A型肝炎 (Hepatitis A)

9例の報告がありました。男女別では、男性が6例、女性が3例で、年齢層別では、10歳代、20歳代、50歳代、80歳代で各1例、30歳代が2例、60歳代が3例でした。推定感染地域は、日本国内が5例、インドネシアが2例、大韓民国、パキスタンが各1例でした。

デング熱 (Dengue fever)

6例の報告がありました。男女別では、男性が2例、女性が4例で、年齢層別では、10歳代、20歳代、30歳代で各1例、40歳代が3例でした。推定感染地域はインドネシアが4例、ラオスが2例でした。

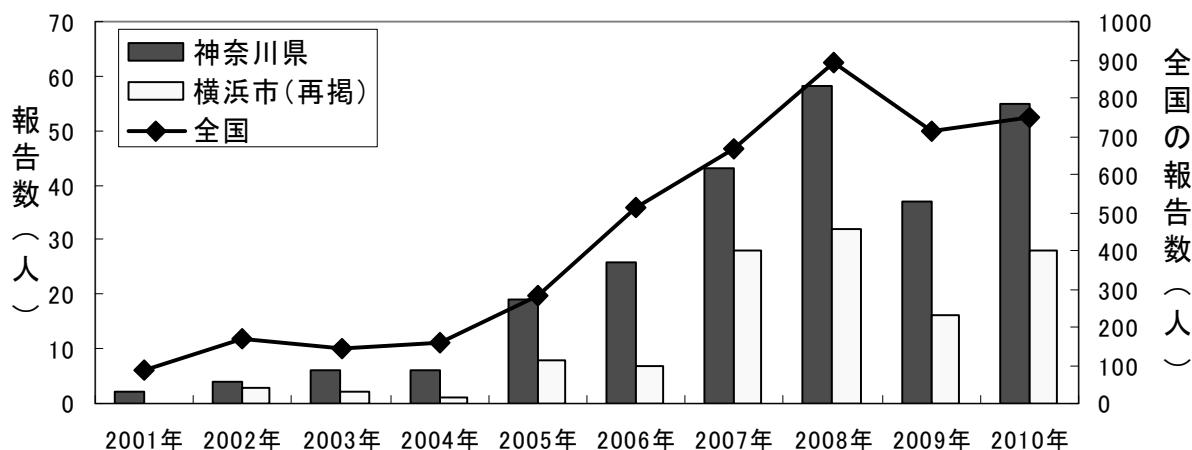
マラリア (Malaria)

3例の報告がありました。男女別では、男性が2例、女性が1例で、年齢層別では、30歳代が1例、40歳代が2例でした。推定感染地域は、ナイジェリア、ケニア、モザンビークが各1例でした。

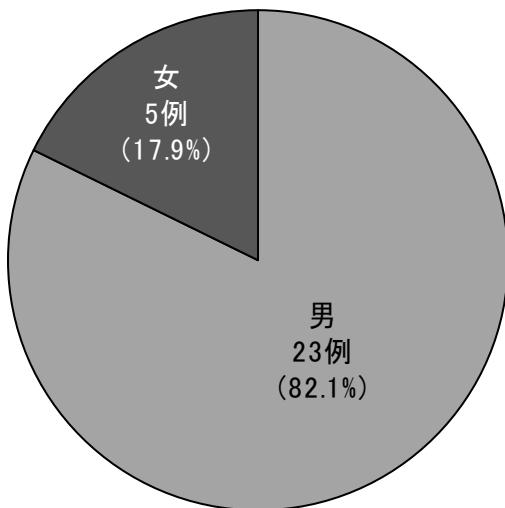
レジオネラ症 (Legionellosis)

28例の報告があり、病型は27例が肺炎型、1例がポンティック型でした。男女別では、男性が23例(82.1%)、女性が5例(17.9%)でした。年齢層別では、40歳代が2例(7.1%)、50歳代が4例(14.3%)、60歳代・70歳代が各8例(28.6%)、80歳以上が6例(21.4%)でした。推定感染地域は日本国内が27例(96.4%)、海外が1例(3.6%)でした。感染原因は、水系感染の他、塵埃感染が疑われる例も見られますが、原因不明例が17例(60.7%)と最も多くなっています。

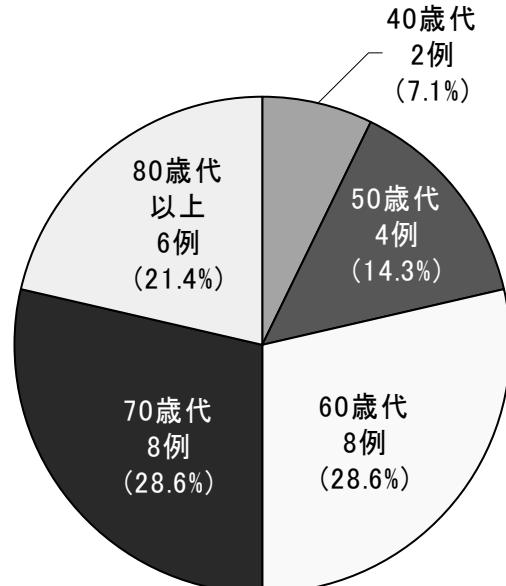
レジオネラ症報告数の年別推移



男女別報告割合(2010年)



年齢層別報告割合(2010年)



5. 五類感染症(全数把握対象)

アメーバ赤痢 (Amoebiasis)

37例の報告があり、病型は腸管アメーバ症が33例(89.2%)、腸管外アメーバ症が4例(10.8%)でした。男女別では、男性が33例(89.2%)、女性が4例(10.8%)、年齢層別では、20歳代が1例(2.7%)、30歳代が8例(21.6%)、40歳代が12例(32.4%)、50歳代が7例(18.9%)、60歳以上が9例(24.3%)でした。推定感染地域は日本国内31例(83.8%)、タイ2例(5.4%)、インド・中国・台湾およびグアムが各1例(2.7%)でした。

ウイルス性肝炎 (Viral hepatitis)

2例の報告があり、いずれもB型、男性、20歳代でした。推定感染地域は2例とも日本国内でした。

急性脳炎 (Acute encephalitis)

8例の報告があり、男女別では男性4例(50.0%)、女性4例(50.0%)でした。年齢層別では、10歳未満が5例(62.5%)、40歳代が1例(12.5%)、60歳代が2例(25.0%)でした。病原体は、インフルエンザウイルスが5例(62.5%)、ヒトヘルペスウイルス6型が1例(12.5%)、病原体不明が2例(25.0%)でした。インフルエンザウイルスによる5例のうち4例(80.0%)がA型で、うち3例からインフルエンザ2009(A/H1N1pdm)が検出されました。

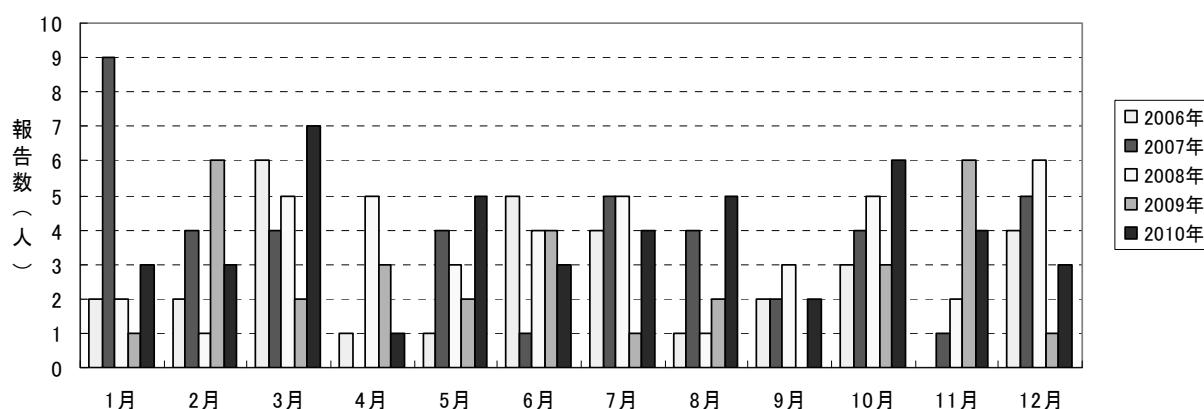
劇症型溶血性レンサ球菌感染症 (Severe invasive Streptococcal infection)

9例の報告があり、男女別では男性6例(66.7%)、女性3例(33.3%)でした。年齢層別では、70歳代が3例(33.3%)、40歳代が2例(22.2%)、10歳代・50歳代・60歳代・80歳代が各1例(11.1%)でした。

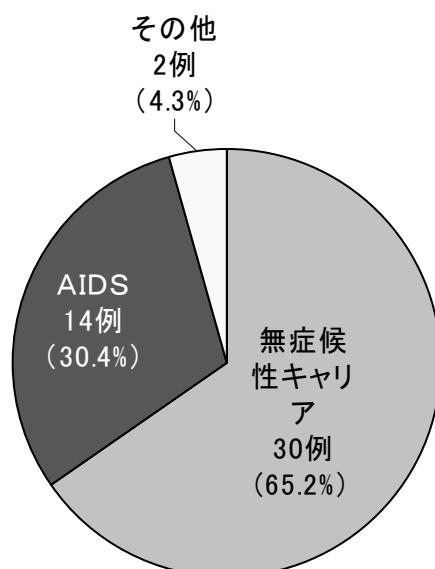
後天性免疫不全症候群 (Acquired Immunodeficiency Syndrome:AIDS)

46例の報告があり、無症候性キャリアが30例(65.2%)、AIDSが14例(30.4%)、その他が2例(4.3%)でした。男女別では男性42例(91.3%)、女性4例(8.7%)でした。国籍は、日本が45例(97.8%)で、その他が1例(2.2%)でした。年齢層別では、20歳代が8例(17.4%)、30歳代が20例(43.5%)、40歳代が9例(19.6%)、50歳代が6例(13.0%)、60歳代が3例(6.5%)でした。推定感染地域は日本国内が40例(87.0%)、ミャンマー、ケニア、ナイジェリアおよび海外国名不明が各1例(2.2%)、不明が2例(4.3%)でした。

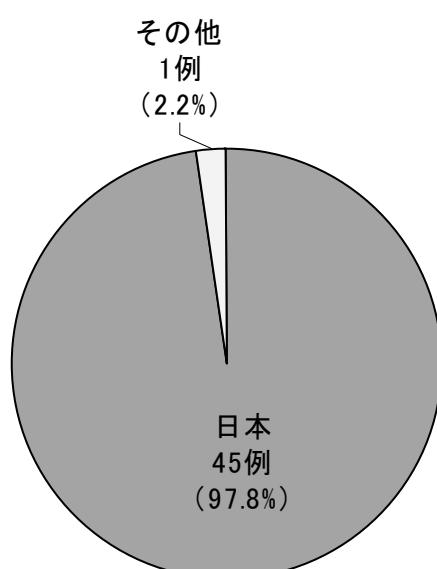
過去5年間の後天性免疫不全症候群月別報告数



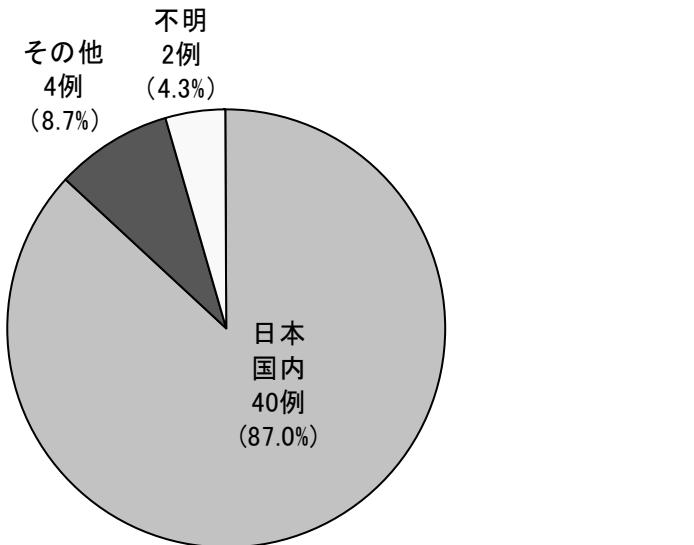
病型別報告割合(2010年)



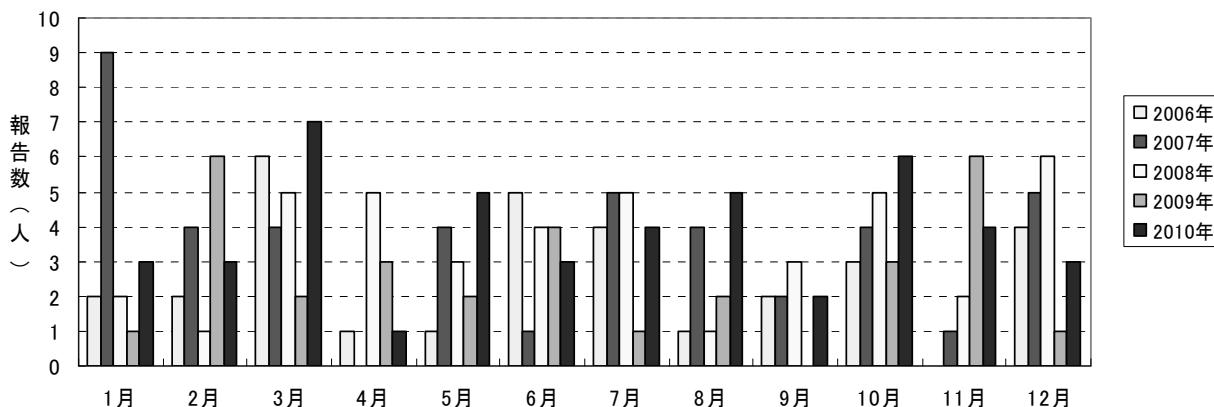
国籍別報告割合(2010年)



感染地域別報告割合(2010年)



過去5年間の後天性免疫不全症候群月別報告数



ジアルジア症 (Giardia disease)

6例の報告があり、男女別では、男性が5例、女性が1例でした。年齢層別では、30歳代が3例、40歳代が2例、10歳未満が1例でした。推定感染地域は日本国内が2例、ケニアが2例、シンガポールが1例、渡航先不明が1例でした。

髄膜炎菌性髄膜炎 (Meningococcal meningitis)

1例の報告があり、20歳代の女性でした。感染地域は日本国内と推定されています。

梅毒 (Syphilis)

13例の報告があり、男女別では、男性が8例(61.5%)、女性が5例(38.5%)でした。年齢層別では、20歳代が5例(38.5%)、30歳代が4例(30.8%)、40歳代から70歳代の各年代が各1例(7.7%)でした。推定感染地域は全例日本国内でした。

破傷風 (Tetanus)

1例の報告があり、60歳代の男性でした。感染地域は日本国内と推定されています。

バンコマイシン耐性腸球菌感染症 (Vancomycin-Resistant Enterococcal infection:VRE)

9例の報告があり、男女別では、男性2例(22.2%)、女性7例(77.8%)でした。年齢層別では、60歳代が3例(33.3%)、70歳代が2例(22.2%)、80歳以上が4例(44.4%)でした。推定感染地域はいずれも日本国内でした。

風しん (Rubella)

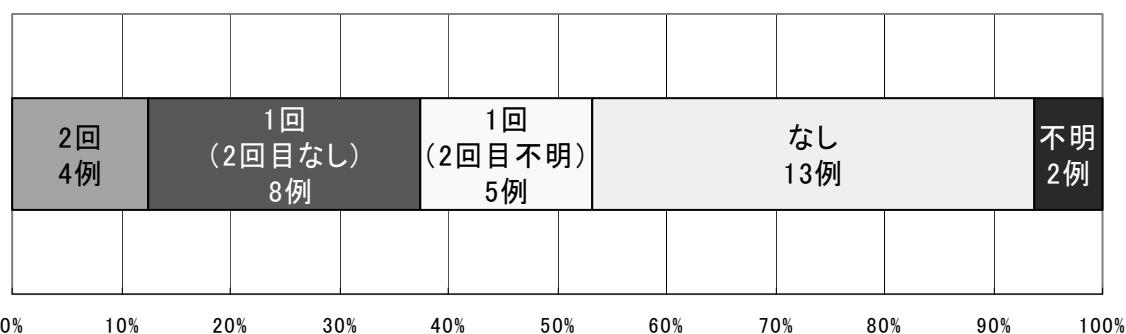
3例の報告があり、全例男性でした。年齢層別では、20歳代が1例、30歳代が2例でした。

麻しん (Measles)

32例の報告があり、男女別では、男性17例(53.1%)、女性15例(46.9%)でした。年齢層別では、10歳未満が17例(53.1%)、10歳代が10例(31.3%)、20歳代と30歳代が各2例(6.3%)、50歳代が1例(3.1%)でした。麻しん報告数は、2008年1,485例、2009年43例、2010年32例と減少しています。

麻しん含有ワクチン接種歴は、1回目が有17例(53.1%)、無13例(40.6%)、不明2例(6.3%)でした。1回目を接種している17例中、2回目は有4例(23.5%)、無8例(47.1%)、不明5例(29.4%)でした。

麻しんワクチン接種回数



全数把握対象の感染症 区別報告数(男女)

2010年

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計
二類	急性灰白髄炎																			0
	結核	69	47	28	79	60	30	42	48	31	32	55	28	55	26	36	18	24	14	722
	ジフテリア																			0
	重症急性呼吸器症候群(SARS)																			0
三類	コレラ																			0
	細菌性赤痢				2					4			1	1	1					9
	腸管出血性大腸菌感染症	11	2	1	4	1	7	9	5	2	1	8	3	9	7	3		2	75	
	腸チフス				2	1														3
	パラチフス					1			1											2
四類	E型肝炎																			0
	ウエストナイル熱																			0
	A型肝炎	1						1	1	2				2			1	1		9
	エキノコックス症																			0
	オウム病																			0
	Q熱																			0
	狂犬病																			0
	コクシジオイデス症																			0
	つつが虫病																			0
	デング熱								5								1			6
	鳥インフルエンザ																			0
	日本紅斑熱																			0
	日本脳炎																			0
	ブルセラ症																			0
	ボツリヌス症																			0
	マラリア								3											3
	ライム病																			0
	レジオネラ症			1	3		1	3			2	3	2	3	5	3	1	1		28
	レプトスピラ症																			0
五類	アメーバ赤痢	1	2	15	1	1	5		3		3	3	1		2					37
	ウイルス性肝炎											1								2
	急性脳炎						3		2	1			1			1				8
	クリプトスボリジウム症																			0
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2												1						3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1		1	2								2	2		1		9
	後天性免疫不全症候群	2	4		2	3	1	23		1	5	1	1	2			1			46
	ジアルジア症	1					1	2	1								1			6
	髄膜炎菌性髄膜炎								1											1
	梅毒	1	1	1	2	2		1			1	2					1		1	13
	破傷風	1																		1
	パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症																			0
	パンコマイシン耐性腸球菌感染症					1		1		1			3		3					9
	風しん					1		1					1							3
	麻しん	2	2		1	1	4	1	4		1	2	1	1	1	1	1	2	7	32
計		91	58	49	97	75	54	99	63	34	47	81	39	75	44	47	22	30	22	1,027

全数把握対象の感染症 区別報告数(男)

2010年

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計	
二類	急性灰白髄炎																			0	
	結核	51	27	18	63	35	20	31	27	22	22	40	18	24	19	19	15	15	9	475	
	ジフテリア																			0	
	重症急性呼吸器症候群(SARS)																			0	
三類	コレラ																			0	
	細菌性赤痢												2							2	
	腸管出血性大腸菌感染症	4		1	1	1	2	3		1		4	1	2	3	3				26	
	腸チフス																			2	
	パラチフス												1							1	
四類	E型肝炎																			0	
	ウエストナイル熱																			0	
	A型肝炎												1	1	1					6	
	エキノコックス症																			0	
	オウム病																			0	
	Q熱																			0	
	狂犬病																			0	
	コクシジオイデス症																			0	
	つつが虫病																			0	
	デング熱												2							2	
	鳥インフルエンザ																			0	
	日本紅斑熱																			0	
	日本脳炎																			0	
	ブルセラ症																			0	
	ボツリヌス症																			0	
	マラリア												2							2	
	ライム病																			0	
	レジオネラ症						3			2			2	3	2	3	3	3	1	1	23
	レプトスピラ症																			0	
五類	アメーバ赤痢	1	2	15		1	5		2		2	3	1		1						33
	ウイルス性肝炎						1					1								2	
	急性脳炎						1		1				1			1				4	
	クリプトスボリジウム症																			0	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1																		1	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1		1	1								2	1				6	
	後天性免疫不全症候群	1	4		2	3	1	23		1	3		1	2			1			42	
	ジアルジア症	1					1	1	1								1			5	
	髄膜炎菌性髄膜炎																			0	
	梅毒		1		2	1		1				1					1		1	8	
	破傷風	1																		1	
	パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症																			0	
	パンコマイシン耐性腸球菌感染症					1										1				2	
	風しん					1		1							1					3	
	麻しん	1	1				2	1	2		1		1	1			1	1	5	17	
計		61	35	35	76	45	34	70	32	24	32	52	26	35	28	28	18	17	15	663	

全数把握対象の感染症 区別報告数(女)

2010年

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計
二類	急性灰白髄炎																			0
	結核	18	20	10	16	25	10	11	21	9	10	15	10	31	7	17	3	9	5	247
	ジフテリア																			0
	重症急性呼吸器症候群(SARS)																			0
三類	コレラ																			0
	細菌性赤痢				2					2				1	1	1				7
	腸管出血性大腸菌感染症	7	2		3		5	6	5	1	1	4	2	7	4			2		49
	腸チフス						1													1
	パラチフス									1										1
四類	E型肝炎																			0
	ウエストナイル熱																			0
	A型肝炎	1								1								1		3
	エキノコックス症																			0
	オウム病																			0
	Q熱																			0
	狂犬病																			0
	コクシジオイデス症																			0
	つつが虫病																			0
	デング熱								3								1			4
	鳥インフルエンザ																			0
	日本紅斑熱																			0
	日本脳炎																			0
	ブルセラ症																			0
	ボツリヌス症																			0
	マラリア									1										1
	ライム病																			0
	レジオネラ症			1			1	1									2			5
	レプトスピラ症																			0
五類	アメーバ赤痢					1			1	1	1					1				4
	ウイルス性肝炎																			0
	急性脳炎					2		1	1											4
	クリプトスボリジウム症																			0
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1											1							2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						1									1	1			3
	後天性免疫不全症候群	1										2	1							4
	ジアルジア症								1											1
	髄膜炎菌性髄膜炎								1											1
	梅毒	1		1		1							2							5
	破傷風																			0
	パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症																			0
	パンコマイシン耐性腸球菌感染症							1		1			3		2					7
	風しん																			0
	麻しん	1	1		1	1	2		2			2				1	1		1	2
計		30	23	14	21	30	20	29	31	10	15	29	13	40	16	19	4	13	7	364

全数把握対象の感染症 月別報告数(男女)

2010年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
二類	急性灰白髄炎													0
	結核	52	50	64	78	51	70	75	61	50	50	57	64	722
	ジフテリア													0
	重症急性呼吸器症候群(SARS)													0
三類	コレラ													0
	細菌性赤痢	2				1	1			2	3			9
	腸管出血性大腸菌感染症	7		2	2	3	3	14	19	11	9	2	3	75
	腸チフス								1	2				3
	パラチフス						1			1				2
四類	E型肝炎													0
	ウエストナイル熱													0
	A型肝炎			1	1	1		2	1	1	1		1	9
	エキノコックス症													0
	オウム病													0
	Q熱													0
	狂犬病													0
	コクシジオイデス症													0
	つつが虫病													0
	Dengue熱						1	2	2		1			6
	鳥インフルエンザ													0
	日本紅斑熱													0
	日本脳炎													0
	ブルセラ症													0
	ボツリヌス症													0
	マラリア		1					1				1		3
	ライム病													0
	レジオネラ症	1	1	1	1	5	5	4	4	2	3	1		28
	レプトスピラ症													0
五類	アメーバ赤痢	4	3	2	2	3	5	2	6	1	4	1	4	37
	ウイルス性肝炎										1		1	2
	急性脳炎	2	2					2					2	8
	クリプトスポリジウム症													0
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1		1								1	3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			2		1	2		1				3	9
	後天性免疫不全症候群	3	3	7	1	5	3	4	5	2	6	4	3	46
	ジアルジア症	1			2		2	1						6
	髄膜炎菌性髄膜炎				1									1
	梅毒	1	1		2		1			4	1	1	2	13
	破傷風						1							1
	バシコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症													0
	バシコマイシン耐性腸球菌感染症				2		1		1	1	1	2	1	9
	風しん						1				1		1	3
	麻しん	3	12	2	5	3	2	2	1	1	1			32
計		75	73	83	97	69	99	110	102	80	81	71	87	1,027

全数把握対象の感染症 月別報告数(男)

2010年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
二類	急性灰白髄炎													0
	結核	36	37	45	55	30	45	46	34	33	34	42	38	475
	ジフテリア													0
	重症急性呼吸器症候群(SARS)													0
三類	コレラ													0
	細菌性赤痢		1									1		2
	腸管出血性大腸菌感染症	3			2	1	1	5	6	4	3	1		26
	腸チフス									1	1			2
	パラチフス						1							1
四類	E型肝炎													0
	ウエストナイル熱													0
	A型肝炎			1						2		1	1	6
	エキノコックス症													0
	オウム病													0
	Q熱													0
	狂犬病													0
	コクシジオイデス症													0
	つつが虫病													0
	デング熱							1	1					2
	鳥インフルエンザ													0
	日本紅斑熱													0
	日本脳炎													0
	ブルセラ症													0
	ボツリヌス症													0
	マラリア			1								1		2
	ライム病													0
	レジオネラ症		1	1			3	5	4	4	1	3	1	23
	レプトスピラ症													0
五類	アメーバ赤痢	4	3	2	2	3	5	2	4		4		4	33
	ウイルス性肝炎										1		1	2
	急性脳炎			1				1					2	4
	クリプトスポリジウム症													0
	クロイツフェルト・ヤコブ病												1	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			2		1	1						2	6
	後天性免疫不全症候群	3	2	6	1	4	3	3	5	2	6	4	3	42
	ジアルジア症	1			1		2	1						5
	髄膜炎菌性髄膜炎													0
	梅毒			1			1			3		1	2	8
	破傷風						1							1
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症													0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					1				1				2
	風しん							1				1		3
	麻しん	2	9	1	3			1		1				17
計		50	54	59	65	39	64	67	55	50	52	52	56	663

全数把握対象の感染症 月別報告数(女)

2010年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
二類	急性灰白髄炎													0
	結核	16	13	19	23	21	25	29	27	17	16	15	26	247
	ジフテリア													0
	重症急性呼吸器症候群(SARS)													0
三類	コレラ													0
	細菌性赤痢	1						1	1		2	2		7
	腸管出血性大腸菌感染症	4		2		2	2	9	13	7	6	1	3	49
	腸チフス										1			1
	パラチフス										1			1
四類	E型肝炎													0
	ウエストナイル熱													0
	A型肝炎					1	1			1				3
	エキノコックス症													0
	オウム病													0
	Q熱													0
	狂犬病													0
	コクシジオイデス症													0
	つつが虫病													0
	デング熱						1	1	1		1			4
	鳥インフルエンザ													0
	日本紅斑熱													0
	日本脳炎													0
	ブルセラ症													0
	ボツリヌス症													0
	マラリア							1						1
	ライム病													0
	レジオネラ症				1	1	2				1			5
	レプトスピラ症													0
五類	アメーバ赤痢								2	1		1		4
	ウイルス性肝炎													0
	急性脳炎	2	1					1						4
	クリプトスポリジウム症													0
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1		1									2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症							1		1			1	3
	後天性免疫不全症候群		1	1		1		1						4
	ジアルジア症					1								1
	髄膜炎菌性髄膜炎				1									1
	梅毒	1			2					1	1			5
	破傷風													0
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症													0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症				1		1		1		1	2	1	7
	風しん													0
	麻しん	1	3	1	2	3	2	1	1		1			15
計		25	19	24	32	30	35	43	47	30	29	19	31	364

全数把握対象の感染症 年齢別報告数(男女)

2010年

		0 ～ 4 歳	5 ～ 9 歳	10 ～ 14 歳	15 ～ 19 歳	20 ～ 24 歳	25 ～ 29 歳	30 ～ 34 歳	35 ～ 39 歳	40 ～ 44 歳	45 ～ 49 歳	50 ～ 54 歳	55 ～ 59 歳	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 ～ 79 歳	80 歳 以上	計
二類	急性灰白髄炎																	0	
	結核	2	2	2	20	30	39	29	50	35	22	40	36	51	56	63	80	165	722
	ジフテリア																	0	
	重症急性呼吸器症候群(SARS)																	0	
三類	コレラ																	0	
	細菌性赤痢						2	2	2	2					1			9	
	腸管出血性大腸菌感染症	6	11	4	5	8	6	5	3	3		3	4	2	4	3	4	75	
	腸チフス					1		1										3	
	パラチフス							1				1						2	
四類	E型肝炎																		0
	ウエストナイル熱																	0	
	A型肝炎					1		1			2		1		2	1		1	9
	エキノコックス症																		0
	オウム病																		0
	Q熱																		0
	狂犬病																		0
	コクシジオイデス症																		0
	つつが虫病																		0
	デング熱				1			1		1	2	1							6
	鳥インフルエンザ																		0
	日本紅斑熱																		0
	日本脳炎																		0
	ブルセラ症																		0
	ボツリヌス症																		0
	マラリア								1		1	1							3
	ライム病																		0
	レジオネラ症											2	1	3	7	1	8	1	28
	レプトスピラ症																		0
五類	アメーバ赤痢								1	2	6	6	6	3	4	6	2	1	37
	ウイルス性肝炎							1	1										2
	急性脳炎	2	3								1					2			8
	クリプトスボリジウム症																		0
	クロイツフェルト・ヤコブ病															1	1	1	3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					1						2		1	1	2	1	1	9
	後天性免疫不全症候群							1	7	8	12	6	3	4	2	1	2		46
	ジアルジア症		1							1	2		2						6
	髄膜炎菌性髄膜炎							1											1
	梅毒								5	3	1		1	1		1			13
	破傷風															1			1
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症																		0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症														1	2	2	4	9
	風しん							1			2								3
	麻しん	14	3	7	3	2			2				1						32
計		25	20	16	28	48	63	52	83	54	40	54	51	73	69	82	88	181	1,027

全数把握対象の感染症 年齢別報告数(男)

2010年

		0 ～ 4 歳	5 ～ 9 歳	10 ～ 14 歳	15 ～ 19 歳	20 ～ 24 歳	25 ～ 29 歳	30 ～ 34 歳	35 ～ 39 歳	40 ～ 44 歳	45 ～ 49 歳	50 ～ 54 歳	55 ～ 59 歳	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 ～ 79 歳	80 歳 以上	計	
二類	急性灰白髄炎																		0	
	結核	1	0	0	10	17	23	15	26	22	15	36	30	40	39	45	53	103	475	
	ジフテリア																		0	
	重症急性呼吸器症候群(SARS)																		0	
三類	コレラ																		0	
	細菌性赤痢								1	1									2	
	腸管出血性大腸菌感染症	2	4	4		4	4	1	1	1			1		1	1	2		26	
	腸チフス			1			1												2	
	パラチフス												1						1	
四類	E型肝炎																			0
	ウエストナイル熱																			0
	A型肝炎								2			1		2				1	6	
	エキノコックス症																			0
	オウム病																			0
	Q熱																			0
	狂犬病																			0
	コクシジオイデス症																			0
	つつが虫病																			0
	デング熱			1						1										2
	鳥インフルエンザ																			0
	日本紅斑熱																			0
	日本脳炎																			0
	ブルセラ症																			0
	ボツリヌス症																			0
	マラリア									1	1									2
	ライム病																			0
	レジオネラ症											1	1	3	7	1	6	4	23	
	レプトスピラ症																			0
五類	アメーバ赤痢							1	2	5	5	4	3	4	6		2	1		33
	ウイルス性肝炎						1	1												2
	急性脳炎	1	1							1					1					4
	クリプトスポリジウム症																			0
	クロイツフェルト・ヤコブ病																1			1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症										1		1	1		2	1			6
	後天性免疫不全症候群						1	6	8	12	5	2	3	2	1	2				42
	ジアルジア症	1								2	2									5
	髄膜炎菌性髄膜炎																			0
	梅毒							3	1	1			1		1		1			8
	破傷風															1				1
	パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症																			0
	パンコマイシン耐性腸球菌感染症															1	1			2
	風しん						1			2										3
	麻しん	7	2	7										1						17
計		12	8	12	10	25	38	28	52	36	26	46	42	58	45	59	57	109	663	

全数把握対象の感染症 年齢別報告数(女)

2010年

		0 ～ 4 歳	5 ～ 9 歳	10 ～ 14 歳	15 ～ 19 歳	20 ～ 24 歳	25 ～ 29 歳	30 ～ 34 歳	35 ～ 39 歳	40 ～ 44 歳	45 ～ 49 歳	50 ～ 54 歳	55 ～ 59 歳	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 ～ 79 歳	80 歳 以上	計	
二類	急性灰白髄炎																	0		
	結核	1	2	2	10	13	16	14	24	13	7	4	6	11	17	18	27	62		
	ジフテリア																	0		
	重症急性呼吸器症候群(SARS)																	0		
三類	コレラ																	0		
	細菌性赤痢							2	2	1	1				1			7		
	腸管出血性大腸菌感染症	4	7		5	4	2	4	2	2		3	3	2	3	2	2	49		
	腸チフス								1									1		
	パラチフス							1										1		
四類	E型肝炎																		0	
	ウエストナイル熱																		0	
	A型肝炎						1	1							1				3	
	エキノコックス症																		0	
	オウム病																		0	
	Q熱																		0	
	狂犬病																		0	
	コクシジオイデス症																		0	
	つつが虫病																		0	
	デング熱							1		1	1	1							4	
	鳥インフルエンザ																		0	
	日本紅斑熱																		0	
	日本脳炎																		0	
	ブルセラ症																		0	
	ボツリヌス症																		0	
	マラリア									1									1	
	ライム病																		0	
	レジオネラ症											1					2	1	1	5
	レプトスピラ症																		0	
五類	アメーバ赤痢										1	1	2							4
	ウイルス性肝炎																		0	
	急性脳炎	1	2												1				4	
	クリプトスポリジウム症																		0	
	クロイツフェルト・ヤコブ病															1	1		2	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					1						1						1	3	
	後天性免疫不全症候群								1		1	1	1						4	
	ジアルジア症									1									1	
	髄膜炎菌性髄膜炎						1												1	
	梅毒							2	2			1							5	
	破傷風																		0	
	パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症																		0	
	パンコマイシン耐性腸球菌感染症														1	2	1		3	
	風しん																		0	
	麻しん	7	1		3	2			2										15	
計		13	12	4	18	23	25	24	31	18	14	8	9	15	24	23	31	72	364	